

# アンケート調査結果のまとめ(地域別の現状)

## 西の里地区

### 移動手段の現状(市街地地区)

#### 【買い物】

- 西の里地区区域内(46.5%)、札幌市内(46.2%)への移動が高い
- その目的地(店舗)はフードD(虹ヶ丘店)への移動が圧倒的に多い。
- 移動手段は、クルマが多く(74.6%)、その他の手段としては、徒歩(11.7%)が挙げられる。

#### 【通院】

- 札幌市内への移動が圧倒的に多い(61.0%)
- その目的地(病院)は札幌社会保険総合病院への移動が多い。
- 移動手段は、クルマが多く(48.1%)、その他の手段としては、路線バス(13.1%)、JR(6.8%)が挙げられる。

#### 【通勤・通学】

- 無職の回答者が多いものの、通勤者の多くは札幌市内へ向かっている方(26.6%)と西の里地区区域内(7.8%)の方が多い。
- 移動手段は、クルマ(29.2%)とJR(8.2%)が多い

#### 【その他】

- 札幌市内(40.9%)への移動と西の里地区(20.3%)への移動が多い。

### 移動手段の現状(市街地地区外)

- 買い物においては、札幌市内への移動と西の里地区区域内での移動が多く、通院交通においては、札幌市内への移動が多い。また、通勤・通学では、札幌市内と西の里地区区域内での移動が多い。
- 交通手段は、いずれの目的においても、自動車への依存傾向が市街地地区よりも高く、さらに、送迎の占める割合も高い。

### 路線バスの評価(市街地地区)

#### 市街地地区アンケートより

- 便数については、約6割の回答者が「少ない・やや少ない」と回答。
- 乗車料金について、「高い・やや高い」という回答は3割強で「どちらとも言えない」が6割弱と高い。
- 遅延発生について「よくある・たまにある」が約5割と高い。
- 運行ルートについて「不満・やや不満」が約3.5割、「どちらとも言えない」が4割弱と近い値。
- 最寄りバス停までの距離については、「近い・やや近い」という回答が6割強と高い。
- 全体評価については、「利用しやすい・やや利用しやすい」という回答は、3割強で、一方、「利用しにくい・やや利用しにくい」という回答は4割弱。

### 路線バスの評価(市街地地区外)

#### 市街地地区外アンケートより

- 便数については、4割弱の回答者が「少ない・やや少ない」と回答。
- 乗車料金について、「高い・やや高い」という回答は3割弱で「どちらとも言えない」が7割弱と高い。
- 遅延発生について「よくある・たまにある」が5割強と高い。
- 運行ルートについて「不満・やや不満」が2割弱、「どちらとも言えない」が5割弱と高い。
- 最寄りバス停までの距離については、「近い・やや近い」という回答が4割強であるのに対し、「遠い・やや遠い」という回答は4割弱である。
- 全体評価については、「利用しやすい・やや利用しやすい」という回答は、3割強で、一方、「利用しにくい・やや利用しにくい」という回答も約3.5割である。

# アンケート調査結果のまとめ(地域別の現状)

## 西部(輪厚)地区

### 移動手段の現状(市街地地区)

#### 【買い物】

- 大曲地区区域内への移動が高く(57.4%)、西部地区区域内での移動は僅かである(2.9%)
- その目的地(店舗)はアークスへの移動が圧倒的に多く、次いで、ジョイフルAKへの移動が多い。
- 移動手段は、クルマが圧倒的に多い(87.7%)。

#### 【通院】

- 大曲地区区域内への移動(32.9%)と札幌市内への移動(19.2%)、加えて、西部地区区域内での移動(15.1%)が多い。
- その目的地(病院)は川島内科クリニックへの移動が多い。
- 移動手段は、クルマが多く(58.0%)、その他の手段としては、路線バス(6.2%)が挙げられる。

#### 【通勤・通学】

- 無職の回答者が多いものの、通勤者の多くは札幌市内へ向かっている方が多い(26.0%)。
- 移動手段は、クルマ(35.3%)と路線バス(11.0%)が多い。

#### 【その他】

- 札幌市内(31.1%)への移動と東部地区(15.1%)、西部地区区域内(13.2%)への移動が多い。
- その目的地は、図書館、夢プラザへの移動が多い。

### 移動手段の現状(市街地地区外)

- 買い物においては、大曲地区への移動が多く、通院においては、札幌市内及び大曲地区への移動が多い。また、通勤・通学では、札幌市内への移動と大曲地区への移動が多い。
- 交通手段は、いずれの目的においても、自動車への依存傾向が高い。

### 路線バスの評価(市街地地区)

#### 市街地地区アンケートより

- 便数については、約7割の回答者が「少ない・やや少ない」と回答。
- 乗車料金について、「高い・やや高い」という回答が5.5割弱と高い。
- 遅延発生について「よくある・たまにある」が6割強と高い。
- 運行ルートについて「不満・やや不満」が約4.5割と高い。
- 最寄りバス停までの距離については、「遠い・やや遠い」という回答が3割強であり、一方、「近い、やや近い」という回答は、約4割。
- 全体評価については、「利用しやすい・やや利用しやすい」という回答は、1.5割強で、一方、「利用しにくい・やや利用しにくい」という回答は6割弱。

### 路線バスの評価(市街地地区外)

#### 市街地地区外アンケートより

- 便数については、6割強の回答者が「少ない・やや少ない」と回答。
- 乗車料金について、「高い・やや高い」という回答が約5割と高い。
- 遅延発生について「よくある・たまにある」が5割強と高い。
- 運行ルートについて「不満・やや不満」が4割弱であり、「どちらとも言えない」が約4.5割と高い。
- 最寄りバス停までの距離については、「遠い・やや遠い」という回答が5.5割強であり、一方、「近い、やや近い」という回答は、2割強。
- 全体評価については、「利用しやすい・やや利用しやすい」という回答は、1.5割弱で、一方、「利用しにくい・やや利用しにくい」という回答は6割弱。

# アンケート調査結果のまとめ(地域別の現状)

## 大曲地区

### 移動手段の現状(市街地地区)

#### 【買い物】

- 大曲地区区域内への移動が高い(59.1%)
- その目的地(店舗)はアークスへの移動が圧倒的に多く、次いで、J OY(セリオ)・ジョイフルAK・イオンジャスコへの移動が多い。
- 移動手段は、クルマが多く(72.3%)、その他の手段としては、徒歩(14.9%)が挙げられる。

#### 【通院】

- 大曲地区区域内への移動(46.1%)と札幌市内への移動が圧倒的に多い(31.5%)
- その目的地(病院)は川島内科クリニック及び大曲ファミリークリニックへの移動が多い。
- 移動手段は、クルマが多く(52.9%)、その他の手段としては、徒歩(15.9%)が挙げられる。

#### 【通勤・通学】

- 無職の回答者が多いものの、通勤者の多くは札幌市内へ向かっている方(34.4%)と大曲地区区域内(11.2%)の方が多い。
- 移動手段は、クルマ(37.0%)と路線バス(12.4%)が多い。

#### 【その他】

- 札幌市内(32.4%)への移動と大曲地区区域内(25.1%)への移動が多い。
- その目的地は、夢プラザへの移動が多い。

### 移動手段の現状(市街地地区外)

- 買い物においては、大曲地区区域内及び札幌市への移動が多く、通院においても、大曲地区区域内及び札幌市内への移動が多い。また、通勤・通学では、札幌市内への移動が多い。
- 交通手段は、いずれの目的においても、自動車への依存傾向が高い。

### 路線バスの評価(市街地地区)

#### 市街地地区アンケートより

- 便数については、約5.5割の回答者が「少ない・やや少ない」と回答。
- 乗車料金について、「高い・やや高い」という回答が6割強と高い。
- 遅延発生について「よくある・たまにある」が約6割と高い。
- 運行ルートについて「不満・やや不満」が約3.5割、「どちらとも言えない」が4割強と近い値。
- 最寄りバス停までの距離については、「近い・やや近い」という回答が5割強と高い。
- 全体評価については、「利用しやすい・やや利用しやすい」という回答は、2.5割強で、一方、「利用しにくい・やや利用しにくい」という回答は5割弱。

### 路線バスの評価(市街地地区外)

#### 市街地地区外アンケートより

- 便数については、5割強の回答者が「少ない・やや少ない」と回答。
- 乗車料金について、「高い・やや高い」という回答が約4.5割で、また「どちらとも言えない」も約4.5割である。
- 遅延発生について「よくある・たまにある」が6割と高い。
- 運行ルートについて「不満・やや不満」が4割と高い。
- 最寄りバス停までの距離については、「近い・やや近い」という回答が2割強であるのに対し、「遠い・やや遠い」という回答が6割強と高い。
- 全体評価については、「利用しやすい・やや利用しやすい」という回答は、3割弱で、一方、「利用しにくい・やや利用しにくい」という回答は4割弱。

# アンケート調査結果のまとめ(地域別の現状)

## 東部地区

### 移動手段の現状(市街地地区)

#### 【買い物】

- 東部地区区域内への移動が高い(48.8%)
- その目的地(店舗)は**コープ北広島店**と**東光ストア**への移動が多い。
- 移動手段は、**クルマ**が多く(58.2%)、その他の手段としては、**徒歩**(19.5%)、**自転車**(11.0%)が挙げられる。

#### 【通院】

- 東部地区区域内での移動が高く(38.1%)、次いで札幌市内への移動も多い(19.0%)
- その目的地(病院)は**北広島中央クリニック**と**北の台クリニック**、**北広島病院**への移動が多い。
- 移動手段は、**クルマ**が多く(41.4%)、その他の手段としては、**徒歩**(17.4%)、**JR**(8.1%)が挙げられる。

#### 【通勤・通学】

- 無職**の回答者が多いものの、通勤者の多くは**札幌市内**へ向かっている方(17.2%)と東部地区区域内(14.8%)の方が多い。
- 移動手段は、**クルマ**(25.6%)と**JR**(12.9%)が多い

#### 【その他】

- 東部地区への移動が最も多く(41.7%)、**札幌市内**(17.8%)への移動が多い。
- その目的地は、**図書館**・**総合体育館**への移動が多い。

### 移動手段の現状(市街地地区外)

- 買い物においては、東部地区区域内での移動が多く、通院においては、**北広島団地地区**に次いで東部地区区域内での移動が多い。また、通勤・通学では、東部地区区域内と札幌市内への移動が多い。
- 交通手段は、いずれの目的においても、**自動車への依存傾向**が高い。

### 路線バスの評価(市街地地区)

#### JR駅の通勤・通学者アンケートより

- 「**JRとの乗り継ぎ**」の利便性を求める声が多く、また、「**ちょうど良い時間のバスがある**」、「**遅延の解消**」についての求める声も多い。

#### 市街地地区アンケートより

- 便数**については、5割強の回答者が「少ない・やや少ない」と回答。
- 乗車料金**について、「高い・やや高い」という回答は3割弱で「どちらとも言えない」が約6割と高い。
- 遅延発生**について「よくある・たまにある」が4割弱と高い。
- 運行ルート**について「不満・やや不満」は2割強とあまり高くない。
- 最寄りバス停までの距離**については、「近い・やや近い」という回答が7割弱と高い。
- 全体評価**については、「利用しやすい・やや利用しやすい」という回答は、約3割で、一方、「利用しにくい・やや利用しにくい」という回答は約3.5割。

### 路線バスの評価(市街地地区外)

#### 市街地地区外アンケートより

- 便数**については、4割強の回答者が「少ない・やや少ない」と回答。
- 乗車料金**について、「高い・やや高い」という回答は1割強で「どちらとも言えない」が6割強と高い。
- 遅延発生**について「よくある・たまにある」が4割弱と高い。
- 運行ルート**について「不満・やや不満」は2.5割とあまり高くない。
- 最寄りバス停までの距離**については、「近い・やや近い」という回答が4割強と高い。
- 全体評価**については、「利用しやすい・やや利用しやすい」という回答は、3割強で、一方、「利用しにくい・やや利用しにくい」という回答も3割強。

# アンケート調査結果のまとめ(地域別の現状)

## 北広島団地地区

### 移動手段の現状(市街地地区)

#### 【買い物】

- 北広島団地地域内への移動が高い(69.1%)
- その目的地(店舗)はコープエルフィン店と東光ストアへの移動が多い。
- 移動手段は、クルマが多く(55.6%)、その他の手段としては、徒歩(20.6%)、路線バス(13.4%)が挙げられる。

#### 【通院】

- 北広島団地地域内での移動が高く(43.2%)、次いで札幌市内への移動も多い(22.2%)
- その目的地(病院)は北広島病院と北進内科胃腸科クリニックへの移動が多い。
- 移動手段は、クルマが多く(36.3%)、その他の手段としては、徒歩(15.4%)、路線バス(13.0%)、JR(12.0%)が挙げられる。

#### 【通勤・通学】

- 無職の回答者が多いものの、通勤者の多くは札幌市内へ向かっている。
- 移動手段は、クルマ(18.6%)とJR(14.1%)が多い

#### 【その他】

- 東部地区への移動が最も多く(28.0%)、次いで、北広島団地地域内(23.0%)、札幌市内(17.3%)への移動が多い。
- その目的地は、図書館への移動が多い。

### 路線バスの評価

#### JR駅の通勤・通学者アンケートより

-「JRとの乗り継ぎ」の利便性を求める声が多く、また、「ちょうど良い時間のバスがある」、「遅延の解消」についての求める声も多い。

#### 市街地地区アンケートより

- 便数については、6割弱の回答者が「少ない・やや少ない」と回答。
- 乗車料金について、「高い・やや高い」という回答は3割強で「どちらとも言えない」が約6割と高い。
- 遅延発生について「ない・あまりない」という回答が4割強と高い。
- 運行ルートについて「満足・やや満足」4割弱と高い。
- 最寄りバス停までの距離については、「近い・やや近い」という回答が7割弱と高い。
- 全体評価については、「利用しやすい・やや利用しやすい」という回答は、4割弱で、一方、「利用しにくい・やや利用しにくい」という回答は3割強。